

平成29年度北海道大学法学部

第3年次編入学試験「専門科目試験問題紙」

14:50~16:50

解 答 上 の 注 意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題紙を開いてはいけません。
2. 問題紙は2ページです。(表紙を除く)
3. 解答用紙は両面2枚です。
4. 受験番号(上下2箇所)は、監督者の指示に従って、すべて解答用紙の指定された箇所に必ず記入しなさい。
5. 解答はすべて、解答用紙の指定された欄に横書きで記入しなさい。

問題 1

問 1、問 2 について、それぞれ答えなさい。

問 1 (配点：30 点)

暴力団組員 A は、同暴力団の内部で掟として決められていた暴力団への上納金を納めなかったことから、その不義理を親分 X から咎められた。X は、A に対し、自分の小指を切断して (いわゆる「やくざの指つめ」) 詫びを入れるよう求めたところ、A はこれを受け入れた。しかし、A は自分で小指を切断する勇気がなかったため、X に対し指を切断するように懇願し、X が A に代わってその小指を切断した。

X の罪責を論じよ。

問 2 (配点：20 点)

X は、大学構内のカフェでコーヒーを飲んでくつろいでいたところ、日ごろから仲が悪かった Y が、鬼のような形相で手を振り上げて X の方に近づいてきたため、X は Y から殴られるのではないかと誤信し、たまたま所持していた野球用のバットで Y を殴打し、Y に傷害を負わせた。しかし、Y には X を攻撃する意思はまったくなく、ただふざけて鬼のような形相をして X の方に近づいただけであった。

X の罪責を論じよ。

問題 2

問 1、問 2 について、それぞれ答えなさい。

問 1 民主主義体制は一般的に「多数決型」と「コンセンサス型」に分けることができるが、それぞれの特徴を記述した上で、その長短を具体的に述べなさい。(30 点)

問 2 次の二つの事項のうち、一つの事項を選択して説明しなさい。(20 点)

- (1) 二元代表制
- (2) 安全保障のジレンマ